

平成23年4月1日

いしかわ農地・水・環境協議会

■防風林帯への景観木の補植！

県央支部【グリーン・アース河北潟】

2市2町（金沢市・かほく市・津幡町・内灘町）にまたがる河北潟干拓地で活動する「グリーン・アース河北潟」では、防風林帯（クロマツ）で病害虫の被害を受けた場所に景観も兼ねてスダジイ等を補植しています。

活動の参加者は民間企業など農家以外の方も多く参加していただいており、干拓地の景観を守る意識の向上に大きな役割を果たしています。



この取り組みの輪はさらに広がり、農地・水の活動以外でも、地域のロータリークラブ等の団体と連携した植樹活動も行われるようになりました。

今後とも、より多くの方に参加していただき、緑豊かな河北潟を保全していきたいと考えています。

■生き物・水質調査について 奥能登支部【尾山農業環境保全組合】



輪島市の「尾山農業環境保全組合」では、地元小学生に地域の環境保全に関心をもってもらおうと生き物調査を実施しています。

今年で4回目となる調査（7月8日）では、町野小学校4年生21名が参加し、「水土里ネットいしかわ」の指導を受けながら実施しました。

調査の結果、カワニナ、アマガエル、アカガエル、トノサマガエルの他、外来種であるアメリカザリガニも確認できました。

子どもたちには人気のあるザリガニですが、地域の生態系を守るためにも飼っているザリガニは放流したりしないようにと指導を受けて生徒らも真剣に聞きいっていました。

ほかには水質調査も実施しましたが、生き物の生息には問題のない数値でした。

「尾山農業環境保全組合」では、今後も地域の環境を守る取り組みを進めていきたいと考えています。



■主要道路沿いの畦道の防草シートの貼り付け

中能登支部【末吉トミヨ倶楽部】

「末吉トミヨ倶楽部」は商業施設に隣接した農地で活動しているため、主要な道路には買い物客など多くの方が通行します。

地域では、景観を維持するために交通量が多い道路は念入りに草刈りを実施していますが、道路沿いの畦は幅が広く、草刈りにたいへんな労力がかかっていました。



このため、草刈りの労力を軽減させることを目的に総延長 200mにわたり防草シートを設置することとしました。

防草シートの設置では、まず畔を整形補修し歩道側溝と高さを揃え、側溝と接着剤を使って密着させる工夫をしました。

施工には、重機操作ができる会員と町内の建設業者に協力してもらった結果、仕上がりも綺麗になりました。

現在はシートのみですが、将来はカバープランツである「ヒメイワダレソウ」の植栽も計画しており、多くの方がこの道路を通行する時に喜んでもらえるものと、今から期待感でいっぱいです。



■農地・水の活動から気付けば

南加賀支部【能美市農地・水・環境保全組合 新保町】

能美市新保町は、周辺にレジャー施設や工場などが立ち並ぶ区域に隣接している集落です。

この地域は昭和50年代には場整備されましたが、農業用施設も老朽化してきており、日常の管理はたいへん重要な活動となっています。

しかし、水路に設置したスクリーンには、タバコの吸い殻、コンビニのレジ袋、空き缶など、ポイ捨てと思われるゴミがたくさん集まり、農家はその処理にたいへん苦労しています。

そこで新保町では、多くの人に現状を理解してもらうために、農業をしない若い人や子どもたちに、町内だけでなく農地周りのゴミ拾いに協力してもらっています。

参加者は用排水路に多くのゴミが集まっていることに驚いていますが、その時には、捨てられたゴミを処理しているのは農家であり、たいへん困っていると説明しています。

新保町では、こうした活動を通じて、ゴミのポイ捨てが少しでも無くなることを願いながら今後も続けていきたいと考えています。

【事務局からのお知らせ】

平成23年度の活動がスタートしました。今年度は本対策の最終年度として会計・事務等でのまとめが煩雑になるかと思いますが、ご協力をお願いいたします。

また、引き続き各地域の活動紹介にもご協力お願いいたします。

〒920-0362 石川県金沢市古府1丁目197番地 石川県土地改良事業団体連合会内

いしかわ農地・水・環境協議会

事務局：中 正樹

TEL : FAX 076-249-8191

E-mail : ishikawa@shigenhozen.jp